

講義コード	11C0112300	授業形態	講義	事前登録の有無	なし	担当教員		開講期	
科目名	中国語で学ぶ現代中国 1					田中 有紀		第1期	
履修前提条件						備考			
授業の目的	この授業は、すでに1年間中国語を学習した人（1年次に中国語を履修した人）を対象とする、初中級レベルの中国語の授業です。基礎的な文法や会話表現は習得していることが前提であり、この授業では初中級レベルの文法を学ぶと同時に、旅行に行っても困らないレベルの会話を習得します。現代中国社会の様々な問題を扱う教材を用いますので、中国の日常生活や文化、政治・経済の問題についても理解を深めることができます。								
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 初中級レベルの中国語文法を習得できる。</li> <li>・ 初中級レベルの中国語会話を習得できる。</li> <li>・ 中国語で書かれたニュースなどの概要を、辞書を使って説明できる。</li> <li>・ 中国語検定4級レベルの内容を理解できる。</li> <li>・ 現代中国社会への理解を深め、東アジアの国際人として社会に寄与できる。</li> </ul>								
授業外学修内容・授業外学修時間数	<p>【第1回】【第2回】：初級中国語の復習（教材配布）を行ってください（120分×2回）。</p> <p>【第1回】～【第15回】： 授業中に毎回、課題を提示しますので、次の授業までに解いておいて下さい（60分×15回）。 教科書に付属しているCDを聞き、CDと同じスピード、正確な発音で読めるようにして下さい（60分×15回） 小テストを5回行ないますので、そのための予習を行なって下さい（120分×5回）。</p> <p>期末試験のために復習を行って下さい（16時間）。</p> <p>以上をあわせて、この授業では合計60時間以上の授業外学修時間が必須です。</p>								
授業計画	<p>【第1回】 授業ガイダンス テキスト確認 【第2回】 初級中国語の復習（発音、文法） 【第3回】 第1課 大学生の週末 本文、文法 動詞の重ね型、着、「～しながら～する」、連用修飾語を導く「地」 【第4回】 第1課 大学生の週末 練習問題 【第5回】 第2課 北京の交通 本文、文法 「～のために」、「从～开始」、「如果（もし～ならば）」 【第6回】 第2課 北京の交通 練習問題 【第7回】 第3課 中国人の主食 本文、文法 「結果補語の到」、「因为（～なので）」、「不管～都/也（～であろうと～）」 【第8回】 第3課 中国人の主食 練習問題 【第9回】 第4課 数字の好み 本文、文法 「特に、とりわけ」、「对～来说（～にとっては）」、疑問詞の不定用法① 【第10回】 第4課 数字の好み 練習問題 【第11回】 第5課 大学生のアルバイトの現状 本文、文法 疑問詞の不定用法②、「像（たとえば～のような）」、「会（～するはずである）」 【第12回】 第5課 大学生のアルバイトの現状 練習問題 【第13回】 第6課 集団生活の良いところ 本文、文法 「无论～都～（～を問わず～）」、「～的时候（～するとき）」、存現文 【第14回】 第6課 集団生活の良いところ 練習問題 【第15回】 まとめと復習、会話能力の確認試験</p>								
成績評価の方法	小テストや授業における課題の取り組み（60点） 期末試験（40点）								
フィードバックの内容	宿題の添削や小テストの解説によってフィードバックを行います。								
教科書	『知っておきたい中国事情』吉田泰謙、相原里美、葛嬌（白水社）2014								
指定図書									
参考書									
教員からのお知らせ									
オフィスアワー	金曜3限（2号館2階218研究室）にて質問を受け付けます。 また、メール（tanaka.yuki@rissho-univ.jp）でも質問を受け付けます。								
その他									